

北栄町議会議長 津 川 俊 仁 様

北栄町議会議員 蓑原 美百合

議員派遣結果報告書

1	名 称	令和5年度鳥取県町村議会女性議員研修会
2	場 所	湯梨浜町 水明荘
3	期 間	令和5年7月20日（木）
4	内容・成果	趣 旨：県内町村議会の女性議員を対象に、町が直面している課題の解決を図るために必要な幅広い情報や知識を習得すると共に、県内女性議員同士の情報交換及び連携強化を図ることを目的とする。 講演演目：「県町村議会女性議員がつながって支え合うための仕組みづくり」 主 催 者：鳥取県町村議会議長会 講 師：一般社団法人 WOMAN SHIFT 代表理事 台東区議会議員 本目さよ氏 一般社団法人 WOMAN SHIFT 理事 目黒区議会議員 たぞえ麻友氏 出 席 者：女性議員 22 名（最高年齢 80 歳）、県町村議長会事務局職員 4 名 内容： <u>一般社団法人 WOMAN SHIFT の紹介</u> ＊WOMAN SHIFT のミッションは 届きづらい女性の声を政治につなぎ、1 つずつ実現していく。 政策実現できる女性議員を増やし、地方議員を女性のキャリアの選択肢の一つとする。 ＊ママの議員インターン制度 すべての人が生きやすい社会を創るために、 ママに地方議員のもとでインターン（議員の耳・眼の役割を担ってもらう）に入ってもらう。原則オンラインの活動。 1. 講義 （1）政治家ハラスメント白書について 調査目的は政治家を取り巻くハラスメントの現状を周知・啓

	発する。これにより、政治分野のハラスメント対策の一助とする。（令和３年調査） ①ハラスメント経験 *全政治家の 94%が経験（男性 90%、女性 98%） *有権者からのハラスメント経験・・・全政治家の 87%が経験（女性の方がハラスメントに遭遇するリスクが高い） *同僚議員によるハラスメント経験（女性何度もある 50%、男性全く無いが最多） ②対策 言えない！→全体でハラスメント研修を行う ハラスメント白書を共有する。 *ハラスメント白書（内閣府） https://www.polilion.com/whitepaper *ハラスメント研修 WOMANSHIFT とポリライオンで受けられる。 *「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律（候補者男女均等法）」の改正（2021 年） 男女の候補者数をできる限り均等にすることを目指し 2018 年に成立。 （政治分野における女性の参画拡大は、多様な民意の反映のため極めて重要。我が国の政治分野における女性の参画状況は、国・地方ともに依然として低い水準） 2. ワークショップ 4～5 人が 1 グループでグランドルールを守り、意見交換、学習しました。 *グランドルール テーマ外の話を持ち出さない、戻す・時間厳守・ 否定しない・積極的に聴く、話す、書く、行動する等 私のグループのメンバー構成は 智頭町議会、八頭町議会、大山町議会の方々でした。 テーマ ①原点に立ち返る、何故議員になったか？ ②社会をよくするために「有権者対応」について考える ③政策実現をするために何が必要か？ ・調査、声を聴く、質問、職員とのかかわり等 3. 情報発信の仕方 チラシ作成、SNS, 集会など。 LINE オープンチャットの利用し、「鳥取県町村議会女性議員
--	--

		ネットワーク」がつくれた。 感想 WOMAN SHIFT の「ママの議員インターン制度」は議員の耳・眼の役割を担う。このような仕組みの必要性・重要性を感じた。 また、女性議員がそれぞれの思いをシェアしたことで、安心感や共感を得ることができた。 オープンチャットで 18 人が繋がることができ、今後知りたい情報の共有などがしやすくなった。 研修で学んだことや繋がりを今後の議員活動に活かしていきたい。
--	--	---